



1年生は入学してから1ヶ月以上が経ち、大分学校生活に慣れてきたようです。友だち同士元気に遊ぶ姿が増え、また6年生が声を掛け、一緒に上級生とも楽しそうに遊ぶ姿が見られます。今週からは、5月30日の運動会に向けて、全校での練習も始まりました。今年は5月でも夏日のような暑い日もあり、熱中症予防など健康には十分配慮していきたいと思いますが、ご家庭でも早めの就寝などに心がけてください。運動会は親子参加種目の他、昨年度から始まったチャレンジランキングや地域交流種目の玉入れなど一般参加種目もありますので、ぜひ地域の方々お誘い合ってお越しくください。また係活動を手伝ってくれる卒業生の中学生高校生を募集しています。可能な方は学校までお知らせください。(22-1483教頭まで)

緑化活動

ここ数年は学校への来校者が増え、そこで、きれいな緑の多い学校を目指して、花壇の増設や緑化活動を積極的に進めています。学校のシンボルとなったひまわりも4月から種をまき5/13に花壇に定植しました。「みんなで学校をきれいに」を合い言葉に、低学年の子たちも一生懸命働いてくれます。生活科でも各自が持ち寄った野菜の苗をアシストネットの皆さんにもお手伝いいただきながら植え、毎朝登校すると全員で水をあげて育てています。ひまわりも野菜たちも、元気に立派に育つといいですね。



PTA 廃品回収

5/16(土)小雨の中、PTA、地域の皆様にご協力いただきありがとうございました。今回の収益は62,874円でした。この事業益金の用途については、子どもたちのために、本部役員でよく検討し活用させていただきたいと思っております。次回の廃品回収は9/26(土)です。どうぞよろしくお願いたします。なおアルミ缶には瓶等が混じらないよう、ご協力お願いします。

学校評議員会

本年度、学校評議員は次の7名です。どうぞよろしくお願いたします。
(敬称略) 田村浩一、鶴見正彦、神田誠司(新)、鈴木清江、猿山美代子、稲葉実(新)、入江順子(新)

交通安全教室



4/27(月)栃木市交通防犯課の尾花さんから、下学年は安全な歩行、上学年は自転車の安全な乗り方について指導いただきました。自転車のきまりは本校の「よい子の一日」に、

①十分な安全点検②乗り方の家庭での約束③ヘルメット着用が挙げられていますが、整備不十分な自転車が見られ、また家庭でのきまりが十分に守られていないお子さんもいるようです。子どもたちの命に関わりますので、ご家庭でもきまりの確認をお願いいたします。

運動会のお知らせ

5/30(土)6時に花火にて実施をお知らせします。雨天延期の場合は保護者には携帯メールにてお知らせします。○車はJA 藤田倉庫にお願いします。○保護者観客席は、学年毎に校庭東は北から6・4・2・5年生、校庭西は北から1・3・5年生を一応の目安としますが、多少臨機応変にご利用いただいて結構です。シート等を敷く場合は当日6時以降に、また椅子やパラソル等を使用する場合は他の方の見学の邪魔にならないような配慮をお願いします。○だれでも参加出来るチャレンジ種目がありますので、皆様奮ってご参加ください。片足立ち等のチャレンジランキングを予定しています。

小規模特認校制度

今年で学区外からの受入開始3年目となり、現在全校児童68名中20名が学区外から通学しています。今年のオープンスクール(学校公開)は、10/10(土)と11/7(土)を予定していますが、常時学校見学や説明は可能です。関心のある方はお電話ください。 ☎22-1482

5月の朝会

5/15(金)1年生が学校探検をし、学校の様子も少しずつ分かってきたようなので、学校のあちこちの写真を見せ、どこにあるものなのか当ててもらいました。他学年の子達にも関心を持ってもらおうと、学校の歴史を織り交ぜたり視点を変えた写真を使ったりして話をしました。写真上から①学校には立派な藤の木があり、美しい花を咲かせます。子どもたちはいつも見上げて見ているので、棚の上から写真を撮りました。花の名前が分かる子は僅かです。②玄関前に昭和58年の校舍落成を記念した「大望の像」があります。③いつも遊んでいるタイヤも視点を変えると面白く見えます。④大宮村立大宮尋常小学校南校の立派な石碑(門)が残っています。⑤玄関には大宮村立大宮南小と、大宮尋常小学校南校の校舍模型(寄贈)があります。かなり細かく作られ、当時の様子がよく偲ばれます。⑥明治25年藤田尋常小学校創立から数えて今年で創立123年目になる本校では、歴代卒業写真がずらりと東昇降口に飾られています。最も古い物は、昭和4年のもので、卒業生がご存命なら98歳になります。子どもたちの父母・祖父母・曾祖父母の代までの卒業写真が見られる貴重なものです。⑦学校のマスコットのウサギのくろなんです。⑧児童昇降口には、アシストネットの皆さんが作った本校シンボルのひまわりの飾りが毎朝子どもたちを明るく迎えてくれます。



高齢者施設訪問(3・4年生総合的な学習)

5/7(木)昨年城内町にオープンした特別養護老人ホームの「蔵の街ひまわり」を、総合の福祉の学習で3・4年生が訪問しました。定員29名で他にショートステイやデイサービスも行っているとのことでしたが、この日は施設を見学し、入所者の方々と交流をしました。昨年度



3・4年生児童は福祉交流会で同所を訪れてはいますが(上写真)、小グループで、高齢者の方々と交流することは初めてで、少し緊張した面持ちでした。でも自己紹介し、事前に考えた質問をしたり、一緒に歌を歌ったりすることで大分慣れ、「また訪問したい」という感想を多くの子が持った

ようでした。「昔の様子を聞きたい」「どんなことを楽しみにしているの」「なぜ家族と一緒に暮らさないの」「一緒にこんなことをして交流したい」など、様々な課題や抱負が生まれたようです。総合的な学習は、地域に出かけたり、様々な体験や人との交流を通して日常や社会で活用できる力を育てていったりする学習ですが、ぜひ地域の資源を活用し、子どもたちにとって楽しく意義ある活動にしていきたいと思います。地域の皆様もどうぞご理解とご協力をお願いいたします。

知っておこう/発達障害について

発達障害者支援法
から10年

自閉症、ADHD、LD等では脳の働き方の違いで人との交流が上手くできない、読み書きなど特定のことが極端に苦手等の症状が表れ、文科省の推計では、通常学級の小中学生のうち発達障害のある可能性のある子の割合は6.5%とも言われています。これは本人の努力不足やしつけの問題ではなく、発達障害の特質をよく理解し、適切な指導・支援が必要です。例えば「そこらに適当に片付けておいて」と言われても「そこら」「適当に」が分からず、叱られたり、自分を責めたりする場合があります。発達障害のある子に、周りの子と同じ事を求めることで、つらい思いやパニックを引き起こすこともあります。発達障害は特別なことでなく、まず大人が偏見をなくし、よく発達障害について理解を深め、こうした症状が疑われるときは、医師の診断を受け、その子に応じた適切な対応を行うことが求められています。